



建交労



2026年10月9日

かながわけんなんしふ

建交労神奈川県南支部

2026年秋年末闘争No.4

2025年度推進ニュース③⑥通算427

発行責任者 小島 茂

“10・9トラックの日”神奈川県南支部は 神田支部・中央・県本部の応援を得て実施

今年の10月9日「トラックの日」は、全国的に秋晴れの好天に恵まれ建交労全国トラック部会
は北海道・東北・神奈川・新潟・静岡・愛知・京都・
大阪・福岡など各地で宣伝・アンケート活動など
にとりくみました(ちなみに東京・埼玉の仲間は全
国に先駆けて前日に行動を実施しています)。

神奈川県南支部では今年も神奈川県トラック
協会から宣伝用グッズの提供を受けて大和市内
にある東神トラックステーション(TS)において宣
伝&アンケート活動を実施しました。



アンケートで対話する神田支部の上村委員長と西原さん

なお神奈川の行動には、東京都本部神田支部
から「数名で応援に入る」との心強い連絡が事前
に入っていて、実際の行動には神田支部の上村委
員長、石塚書記長、西原さん(東京都本部執行委
員)が参加され、中央本部の鈴木書記長(全国トラ
ック部会事務局長)も応援に駆けつけてくれました。
また、神奈川県本部の高橋書記長の参加も得て、
支部の小島委員長、金崎書記長、赤羽特執と併せ
8名態勢を確保して行動することができました。



中央の鈴木書記長(左)と高橋県本部書記長も対話

毎年トラックの日に東神TSで実施する行動
は運輸労連神奈川の行動(宣伝・アンケート活
動)と重なっていて、今年も建交労と運輸労連の
行動参加者がTS内のドライバー休憩室を占拠
するような状況で賑やかな行動となりました。

一方、2つの組合が同じドライバーに声を掛け
づらいといった気を遣う側面もあります。



アンケートで対話をする小島委員長(右)と金崎書記長

トラック労働者の春闘アンケート29枚集約

この日の行動では参加者が3組に分かれてTS内に駐車している(あるいはTSに入場してくる)トラックドライバーの様子を見ながら声を掛けていきますが、駐車中のトラックではフロントガラスにカーテンを引いて仮眠中のドライバーが圧倒的多数です。声掛けができそうなドライバーに出会う確率はそう高くありませんが、その一方で、アンケートをお願いして拒否されることはめったになく、毎回ほとんどのトラックドライバーが快くアンケートに協力をしてくれます。今回も声を掛けたドライバーのほとんどが嫌がらずにアンケートに応じてくれました。

なお、この日のアンケートは、トラック労働者の2027年春闘での要求づくりの基礎となる「トラック職場のアンケート」に絞って実施しました。その結果、短時間ではありましたが29名のトラックドライバーからアンケートを集約することができました。8日に東京・埼玉トラック部会の仲間が集約した21名分のアンケートと併せて50名分を集約する成果をあげました。

今回の行動に大きな協力・援助を頂いた神田支部のみなさん、中央本部の鈴木書記長、神奈川県本部の高橋書記長に改めて感謝します。ありがとうございました。



年末一時金闘争とトラック職場アンケートに全力を

- ①2026年の年末一時金要求提出日は10月7日でした。各分会は「要求提出日・要求額・団体交渉の日程など」の取り組み状況を必ず支部(金崎書記長宛)に連絡をしてください。
- ②各分会はトラック職場の全国アンケートを全力でとりくみましょう(目標は分会組合員数の5倍のアンケートを集めることです)。また、分会独自の職場アンケートなども積極的に推進しましょう。